

歯・口の健康とヘルスリテラシーとの関連

歯科衛生学科 **野口 有紀**

●連絡先 TEL : 054-202-2648

キーワード

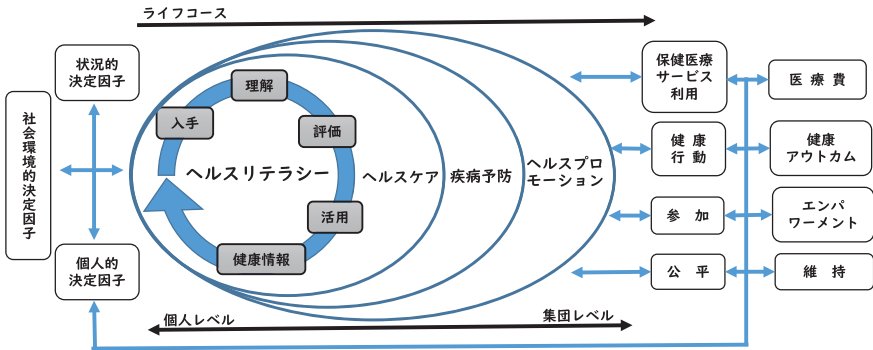
歯・口の健康, 健康寿命, 健康格差,
オーラルヘルスリテラシー, eヘルスリテラシー



短期大学部

健康増進を図るうえで、ヘルスリテラシーという概念が注目を浴びています。ヘルスリテラシーとは、多くの健康や医療に係る情報の中から、正しい情報を選択し、その情報をよく理解し使いこなしていく能力のことです。ヘルスリテラシーが高いほど、健康的な行動習慣が身に付いていたり、保健医療サービスを利用する機会が多いなど、健康を維持し病気を悪化させてないことが報告されています。米国では健康格差が改善しない理由のひとつとして、健康情報が伝わっていない、または伝わりにくい人がいることが指摘されています。日本のヘルスリテラシーは海外の国と比較して、低いという調査報告があります。わが国において、オーラル（歯・口）ヘルスリテラシーやe（インターネットなど）ヘルスリテラシーが、健康に影響を及ぼしているかどうかについて研究をしています。

ヘルスリテラシーが健康に及ぼす影響イメージ



Health literacy and public health 2012 より改変

アピールポイント

歯・口の健康を通じて、健康寿命や健康格差に係る健康支援を行っています。学術的に裏付けのあるむし歯や歯周病予防に関する令和における最新の情報が提供できます。